

NEWS RELEASE

京阪ホールディングス株式会社
経営企画室 経営戦略担当(ブランド・広報)

**京阪グループ公式 観光・体験予約サイト「trip. KANSAI」にて
「大阪公立大学附属植物園 園長と散策する特別ガイドツアー」と
京阪電車「1日乗車券」のセット商品を新発売！**

京阪ホールディングス株式会社（本社：大阪市中区、社長：平川良浩）と大阪公立大学（学長：櫻木弘之）は、京阪グループ公式 観光・体験予約サイト「trip. KANSAI」にて、「園長の特別ガイドで散策する植物園」と、京阪電車全線が乗り降り自由となる「KYOTO-OSAKA SIGHTSEEING PASS 1day（京阪電車1日乗車券）」をセットにした電子チケットの販売を開始いたします。本商品は、約2,700種もの植物が育つ広大な大阪公立大学附属植物園を、見どころを知り尽くした園長（大阪公立大学大学院理学研究科教授）とともに巡る特別ツアーです。専門的な解説によるプレミアムな「学び」と、京阪沿線のシームレスな周遊観光を提供いたします。

■プロジェクトの背景

京阪ホールディングス株式会社では、沿線の観光資源の発掘や体験価値の向上を通じた「住みたいまちづくり」を推進しています。本プロジェクトは、大阪公立大学における「2025年度共創研究グループ創成支援事業（設立支援）」に採択された「グリーンインフラを活用した持続可能な都市環境の創成（代表：大阪公立大学附属植物園 園長／理学研究科 名波哲教授）」の研究成果を、地域社会へ還元するさらなる社会実装を目指す次の展開として始動いたしました。大阪公立大学附属植物園が有する「植物の環境応答や生物多様性に関する科学的裏付け」と、京阪グループの「観光インフラや体験コンテンツの企画・発信力」を掛け合わせ、地域資源の新たな価値創出と沿線の賑わいを提供いたします。

【本商品のポイント】

● 専門家と巡るプレミアムな学びと体験

大阪公立大学大学院理学研究科教授・附属植物園園長による直接解説。四季折々の美しさだけでなく、研究機関ならではの視点で植物の生態や歴史に触れられる特別散策プランです。

● 京阪沿線の周遊に便利な「1日乗車券」付き

京阪電車全線および石清水八幡宮参道ケーブルが乗り降り自由となる「KYOTO-OSAKA SIGHTSEEING PASS 1day」とのセットにより、ツアー参加前後の観光もスムーズにお楽しみいただけます。

詳細は別紙の通りです。

<別紙：商品概要および実施内容>

1. 商品概要

【名 称】① 園長の特別ガイドで散策する植物園

② 園長の特別ガイドで散策する植物園+KYOTO-OSAKA SIGHTSEEING PASS 1day

【開催日程】2026年11月14日(土)・15日(日)・28日(土)・29日(日)

全日程：大阪公立大学附属植物園内 実習室 10時15分集合（所要時間 約60分）

【募集定員】各日程20名（4日間 合計80名）

【販売価格】①園長の特別ガイドで散策する植物園：1,500円(税込み)

②園長の特別ガイドで散策する植物園+KYOTO-OSAKA SIGHTSEEING PASS

1day(京阪線全線、石清水八幡宮参道ケーブル(乗り降り自由)：3,150円(税込み)

【販売期間】2026年10月1日(木) 10:00～（事前予約制）

※①は10月1日(木)より先行販売を開始いたします。

※②のセットプランは、時期をずらして順次販売開始予定です。

【通用期間】【ツアー】指定の開催日時のみ有効

【乗車券】購入日から3ヶ月以内のお好きな1日

【販売サイト】京阪グループ公式 観光・体験予約サイト「trip.KANSAI」

https://www.keihan.co.jp/trip_kansai/

2. 大阪公立大学附属植物園について

大阪公立大学附属植物園は、約2,700種の植物を栽培・保全する大学の研究施設です。広大な園内には、日本各地の森林を再現した11タイプの樹林型展示をはじめ、珍しい植物や絶滅が心配される植物など、見どころがいっぱいです。でも、ただ眺めるだけではもったいない！

「カエデはどうして赤や黄色に色づくの?」「葉っぱは、どうしてこんな形をしているの?」「花粉が届かないのに、どうして種ができるの?」植物をよく見てみると、次々と不思議が見つかります。

今回のツアーでは、植物園を知り尽くした園長が、そんな植物たちの不思議な生き方や意外な素顔、植物にまつわる物語を、研究者ならではの視点を交えながら、楽しくわかりやすくご紹介します。植物に詳しい方も、そうでない方も大歓迎。「これ、何ですか?」から始まる植物園散策を、園長と一緒に楽しんでみませんか。

<アクセス>

所在地：〒576-0004 大阪府交野市私市2000

交通：京阪電車 交野線「私市」駅より徒歩約6分

■研究者紹介



名波 哲（ななみ さとし）

専門分野：植物生態学

ボルネオ島の熱帯多雨林や日本の原生林で、植物が集団を維持するしくみを研究。植物園のガイドツアーでは、分かりやすく楽しいガイドが好評を得ている。

2023年4月～ 大阪公立大学大学院理学研究科生物学専攻 教授

大阪公立大学附属植物園 園長

3. 「KEIHAN BIOSTYLE PROJECT」について

京阪グループでは、SDGs の達成に貢献するべく「BIOSTYLE PROJECT」に取り組んでいます。本取り組みは、循環型社会の実現を目指し「GOOD for Locals」などの視点から地域社会・教育機関と連携した価値創出を推進するものです。

【WEB サイト】 <https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

4. 京阪グループ公式 観光・体験予約サイト「trip.KANSAI」について

京阪グループが運営する、京都・大阪・滋賀を中心とした観光に便利な交通チケットや、施設・アクティビティをオンラインで簡単に購入できる公式観光ポータルサイトです。

【WEB サイト】 https://www.keihan.co.jp/trip_kansai/

以上